

老人保健施設管理医師総合診療研修会（講義のみ）

シラバス		講義時間	講師
1	患者（利用者）本人の視点に立ったチーム医療		
	老人保健施設管理医師について	約40分	全国老人保健施設協会 副会長 地域医療振興協会 老健担当 シニアアドバイザー 折茂 賢一郎
	施設内連携・施設外連携・老人保健施設における多職種協働 R4システム		
2	生活の場に則した医療提供 1	約60分	介護老人保健施設竜間之郷 施設長 大河内 二郎
	生活環境の変化に対応した医療提供、在宅医療（かかりつけ医との連携）		
	生活の場に則した医療提供 2	約60分	東京都健康長寿医療センター 呼吸器内科 部長 山本 寛
	感染症対策・薬剤耐性菌等について 新型コロナウイルス感染症対策		
3	QOL維持・向上を目指したケア		
	老人保健施設の役割について	約60分	介護老人保健施設はまなす 施設長 福田 六花
	老人保健施設の在宅復帰・在宅生活支援機能		
	QOL維持・向上を目指したケア1	約60分	一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 東京湾岸リハビリテーション病院 副会長/院長 近藤 国嗣
	リハビリテーション処方箋の書き方		
	QOL維持・向上を目指したケア2	約60分	介護老人保健施設清雅苑 施設長 野尻 晋一
	在宅復帰のためのリハビリテーション		
4	患者（利用者）の意思決定を支援		
	老人保健施設における終末期医療	約60分	東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 特任教授 会田 薫子
	終末期医療（老年医学会の立場表明など）		
5	家族などの介護者もケアの対象に		
	家族・介護者のケア	約60分	介護老人保健施設ベルアルト 相談課課長 浦 慶子
	家族をはじめとした介護者の負担を理解し、早期に適切な介入		
6	高齢者の多病と多様性 1	約60分	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 准教授 梅垣 宏行
	高齢者の病態と生活機能、生活環境をすべて把握する；高齢者総合機能評価		
	高齢者の多病と多様性 2	約60分	東京大学高齢社会総合研究機構 教授 飯島 勝矢
	高齢者の栄養とフレイル・サルコペニア		
	高齢者の多病と多様性 3	約60分	聖隷三方原病院 皮膚科 白濱 茂穂
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（皮膚疾患、褥瘡、疥癬、带状疱疹等）		
	高齢者の多病と多様性 4	約60分	東京都立墨東病院 臨床研究支援室 臨床研究部 泌尿器科 部長 鈴木 基文
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（排尿、排便、尿路感染症等）		
	高齢者の多病と多様性 5	約60分	東北大学大学院医学系研究科 機能医科学講座 内部障害学分野 教授 海老原 覚
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（発熱、肺炎、口腔ケア等）		
	高齢者の多病と多様性 6	約50分	愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 教授 大八木 保政
	老人保健施設の疾病の特性と早期介入（パーキンソン病と脳梗塞等）		
7	高齢者の生活習慣病対策		
	コストと効果のバランスを考慮したケア	約50分	大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科 准教授 山本 浩一
8	高齢者に対する薬物療法の基本的な考え方	約60分	東京大学医学部附属病院老年病科 講師 小島 太郎
	多剤併用の問題点など		
9	老人保健施設の認知症ケア 1	約60分	東京医科大学病院 高齢総合医学分野 高齢診療科 主任教授 清水 聡一郎
	認知症について（総論）		
	老人保健施設の認知症ケア 2	約60分	医療法人大誠会 内田病院 理事長 田中 志子
	認知症の非薬物療法		
	老人保健施設の認知症ケア 3	約60分	筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 教授 水上 勝義
	認知症の薬物療法（特にBPSDへの対応、向精神薬の適切な使用方法）		

※上記講義視聴の他、習熟問題、アンケートも全て回答していただきます。